

日本信頼性学会
第22回春季信頼性シンポジウムプログラム

日時：2014年6月23日（月）10：30～19：00

場所：一般財団法人日本科学技術連盟 千駄ヶ谷本部ビル

（敬称略）

	第1会場(1号館3階講堂)	第2会場(1号館2階B室)
10：30～12：00	第36回年次総会	
12：00～13：00	昼食	昼食
13：00～14：30	特別講演 「機能安全基本規格 制定と広報への取り組み」 深田彰男氏（東芝ITコントロールシステム株式会社） 司会 金川信康（株式会社日立製作所）	
14：30～14：40	休憩	休憩
	セッション1 （リスク評価・未然防止） 司会：岩田浩司（公財）鉄道総合技術研究所	セッション3 （機器・デバイスの信頼性） 司会：石田 勉（元）日本アイ・ピー・エム(株)
14：40～15：00	RFIDタグ読取による列車位置検知方式の信頼性に関する考察 ○杉山陽一，佐々木達也，福田光芳，北野隆康（公財）鉄道総合技術研究所	原子輸送モデルと応力分布による突出し配線におけるストレス誘起ポイドのレイアウト依存性解析 ○横川慎二（職業能力開発総合大学校）
15：00～15：20	想定外を乗り越えるリスク評価の考察 ○柴田義文（安信経営工学研究所）	電子部品の故障率と故障件数の関係についての考察 ○松岡敏成（三菱電機株）
15：20～15：40	トップ事象モードに着目した未然防止とその応用 -医療・福祉用具への適用- ○藤丸儀治（電気通信大学大学院），横川慎二（職業能力開発総合大学校），鈴木和幸（電気通信大学大学院）	液晶ディスプレイの各画素に対心して発光するLEDマトリクスバックライトの駆動方式-新しい駆動方式の実現性に関する検討-その2 村岡哲也（第一工業大学），○下原大輔（榊野工業所），池田弘明（コンサルタント）
15：40～15：50	休憩	休憩
	セッション2 （保全・組織マネジメント） 司会：横川慎二（職業能力開発総合大学校）	セッション4 （データ収集・解析） 司会：長塚豪己（中央大学）
15：50～16：10	Optimal Keep and Replacement Policy for Non-Stationary Markov Deteriorating Systems OLu Jin, Undarmaa Bayarsaikhan, Kazuyuki Suzuki（電気通信大学）	An effective claim management by using aggregated claims data and statistical analysis Watcharathiansakul Meena, Watalu Yamamoto, Kazuyuki Suzuki（University of Electro-Communications）
16：10～16：30	列車検知装置の保全コストに関する考察 ○志田 洋，大串裕郁（西日本旅客鉄道株），高橋 寛（愛媛大学）	季節変動のある寿命データの解析におけるユーザー個別の情報の活用方法に関する一考察 ○片山 航，平賀拓磨，山本 渉，石田 勉，鈴木和幸（電気通信大学大学院）
16：30～16：50	鉄道利用者への安全関連情報の提供に関する基礎的検討 ○宮地由芽子，岡田安功，鐺木俊暁（公財）鉄道総合技術研究所，黒丸功基（前）電気通信大学）	オンライン状態監視による個別保全活動への一考察 ○関口拓希，後藤卓哉，山本 渉，石田 勉，金 路，鈴木和幸（電気通信大学大学院）
16：50～17：10	信頼性工学的側面から見た公理的工学規範についてその2-社会的倫理への展開 ○夏目 武（RAMS_Office）	オンライン状態監視システムを活用した使用環境条件の変化に基づく寿命推定 ○早川敦士，山本 渉，鈴木和幸（電気通信大学大学院）
17：20～19：00	情報交流会	（会場：1号館2階A室）

* 発表タイトルの変更は報文集にて訂正します。司会者は変更する場合があります。